

熱海 こがし祭り

Atami KOGASHI Festival

第58回 山車コンクール

令和8年

7月15日水・7月16日木

18:30~21:30

18:30~21:00

お問い合わせ 熱海市観光協会 TEL.0557-85-2222



きのみや

來宮神社例大祭

令和8年7月14日火・16日木

お問い合わせ 來宮神社 TEL.0557-82-2241

14日 因

「青宮祭」/17:00~

15日 水

「宮神輿渡御」/9:00~

「例大祭」/11:00~

「山車コンクール」/18:30~

16日 木

「神幸祭」/8:30~

「御風聲浜降り神事」/12:05~

「山車コンクール」/18:30~

熱海温泉郷

熱海市観光協会 0557-85-2222

熱海市観光経済課 0557-86-6195



伊豆湯河原温泉観光協会 …0465-62-5135 網代温泉観光協会 ……0557-68-0136
伊豆山温泉観光協会 ……0557-81-2631 初島区事業協同組合 ……0557-67-1400
多賀観光協会 ……0557-67-2255

一番搾り



おいしいとこだけ
搾ってます。

ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。

熱海こがし祭り

來宮神社例大祭

おおよそ、今から1300年前、和銅3年6月15日に熱海湾で漁夫が網をおろしていたとき、御木像らしき物がこれに入ったので、不思議に思っていると、童子が現れ「我こそは五十猛命である。この里に波の音の聞こえない、七本の桶の洞があるからそこに私を祀りなさい。しからば村人は勿論いり来るものも守護しよう。」と告げられ、村民達が探し当てたのが、この熱海の西山の地でした。また、御神前に、麦こがし、百合根、とらこ、橙をお供えしたところ喜んで召し上がったと伝えられています。

この6月15日(新暦7月15日)に來宮神社の例大祭こがし祭りが行なわれ、熱海の氏は海岸に出て、当時を偲んでお祭りします。海辺で神様に「麦こがし」をお供えたと云う故事から、別名「こがし祭り」とも云われ、例大祭には必ずお供え致します。

現在では、15日・16日両日、熱海市街地中や国道135号を山車や神輿が練り歩く山車コンクールも同時に開催されており、熱海の夏の風物詩として、観光の目玉ともなっております。

一 來宮神社

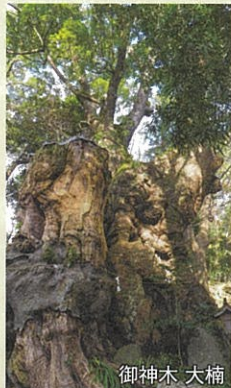
古くから來宮大明神と称し、熱海郷の地主の神であつて、伊豆の來宮の地に鎮座し、來福縁起の神として古くから信仰され、「延喜式神名帳」には「阿豆佐別神社」(アズサワケジンジャ)の名で記されており、平安初期の征夷大將軍坂上田村麻呂公は戦の勝利を神前で祈願し、各地に御分霊を祀つたとも伝えられ、現在では全国四十四社のキノミヤジンジャの総社として、信仰を集めております。



來宮神社

一 御神木 大楠

天変地異にも耐えた、千百年超の樹齢にあやかり、古くからこの大楠を廻りすると年寿命が延びると伝えられています。また、願ひ事のある人は思いを胸に秘め廻りすると願ひ事がまとまるとも伝えられています。最近では、屈指のパワースポットとして注目を集めております。



御神木 大楠



浜降り神事



こがしを時く天狗

熱海こがし祭り山車コンクール交通規制予定図



[令和8年5月現在]